

1 落花生栽培試験（2年目）

1. 目的

新規作物「落花生」2品種について栽培適性を検証する。

2. 実施場所

帯広市川西町 帯広市農業技術センターほ場

3. 栽培方法

(1) 品種 : 「なかくてゆたか」「たちまさり」

(2) 面積

①なかくてゆたか : 24 m² (畦幅 66cm×2 畦×18m) (一畦 50 株)

②たちまさり : 24 m² (畦幅 66cm×2 畦×18m)

(3) 耕種等概要

土壌区分	土性	前作	栽植密度	栽培方法	播種月日
沖積土	壤土	大豆	66cm×33cm	露地直播・マルチ	①5/23 ②5/28

※施肥・マルチ 5/22 ※1 株 2 粒播き ※播種①なかくてゆたか②たちまさり

土改資材	施肥量 (kg/10a)					防除回数	
	S353	窒素	燐酸	加里	苦土	病害	虫害
50kg/10a	80kg	2.4	20.0	10.4	4.0	2	2

防除 : 8/7・8/30

4. 試験結果

(1) 生育状況

①なかくてゆたか

湿害等による出芽不良で欠株が多く発生したため、試験を中止した。

②たちまさり

5月28日に播種、出芽期は6月7日、出芽は良好であった。6月中旬以降の低温、多雨、日照不足により生育は一時停滞し、開花期は7月15日とやや遅かった。

8月以降も生育の回復はあまり見られず、生育不良のまま成熟期を迎えた。

収穫は試し掘り後、10月11日に行った。ハウス内で2週間ほど地干しを行った。

生育及び作業ステージ

品種	マルチ設置	出芽期	開花始	マルチ除去	収穫・ハウスで乾燥	脱穀調整(殻もぎ)
たちまさり	5/22	6/7	7/15	7/24	10/11	10/26

(2) 収量調査

「たちまさり」は1株当たり莢数が少なく、製品重量は2,735g(10a換算約76kg)と低収であった。

品種	収穫株数	乾燥製品重 g
たちまさり	100	2,735

5. 考察

本年は、「なかにゆたか」は湿害等の影響により試験を中止し、「たちまさり」は低温、多雨、日照不足の影響により生育不良、低収量となり、良い結果が得られなかった。

今後、低温対策、湿害対策等も含め、継続検討が必要と考えられる。

たちまさりの生育写真



7.23の生育（生育が不良）



7.23の開花状況